

(令和6年3月31日時点報告)

I 経営発達支援事業の内容

3. 地域の経済動向調査に関すること

支援内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績								
①地域の経済動向分析のHP公表回数	1	1	1	1	1		1		1	
②小規模企業景気動向調査のHP公表回数	12	12	12	12	12		12		12	
③島田市景況調査のHP公表回数	3	2	3	3	3		3		3	
④ITアンケート調査のHP公表回数	1	1	1	1	1		1		1	

- ①当地域において真に稼げる産業や事業者に対し経営指導員が「RESAS」活用し地域の経済動向を分析  
島田市商工会ホームページにも掲載しました。
- ②小規模企業景気動向調査については、経営指導員の巡回・窓口相談の際のヒアリングで毎月実施し、  
県連合会へ報告している。県連合会では県下35商工会からの報告を集計して、毎月静岡新聞に公表掲  
載していますので、島田市商工会ホームページにも掲載しました。
- ③島田市景況調査については、地区内会員の小中規模事業者100社を選定し島田商工会議所と合同で  
年3回実施して、島田市商工会ホームページに掲載公表も3回でした。
- ④Googleアンケート活用して27件IT利活用調査を実施し、ホームページに掲載した。  
尚、結果分析し、今後の取組に活かしていく。

#### 4. 需要動向調査に関すること

内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績								
覆面調査対象事業者数	3者	3者	3者	3者	3者		3者		3者	

(対象事業者)	(業種)	(実施日)	(内容)
L社	娯楽業	R6. 1. 23	コンテンツマップ作成
T社	サービス業	R5. 12. 5	エコバック開発
K社	サービス業	R6. 1. 31	印刷サンプル作成

新商品・サービス開発調査であり、当商工会事業のチャレンジ補助金採択事業者を対象事業者とした。モニターは各事業者が得意先・一般顧客に対してアンケート調査して結果を経営指導員と共に分析し、今後の取組に反映していく。

#### 5. 経営状況の分析に関すること

内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績	目標	実績		実績	目標	実績	目標	実績
①個別相談会の開催	6回	4回	6回	8回	6回		6回		6回	
②経営分析事業者	30者	58者	30者	40者	30者		30者		30者	

①個別相談会実施日：4月14日・5月17日・5月31日・7月20日  
7月25日・8月24日・11月16日・11月21日・

上記日程で8回実施した。

②経営分析事業者数は、記帳機械化13者  
補助金支援事業者27者実施した。(持続化27者)

## 6. 事業計画の策定支援に関すること

	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① DX 推進個別 相談会	1回	1回	1回	1回	1回		1回		1回	
②事業計画策定 セミナー	1回	1回	1回	1回	1回				1回	
③事業計画策定 事業者数	15者	58者	15者	86者	15者		15者		15者	

①DX 推進個別相談会は IT 専門家により 12 月 13 日「ChatGPT」テーマでセミナー開催し 17 名の参加があった。その後、希望者により個別相談会を実施した。

②7 月 25 日に中小企業診断士平野氏による事業計画策定セミナーを実施した。

今回は経営分析を実施した事業者に対して、知識の吸収と意識啓蒙を図り、事業計画策定の重要性を周知する取組をした。

③事業計画策定事業者数は補助金支援事業者 73 者記帳代行事業 13 者とした。

内容は、静岡県商工会連合会の広域支援拠点の専門家を積極的に活用と、専門家相談窓口及び島田市産業支援センター・よろず支援拠点と連携して伴走型の支援、販路開拓の提案を行うことができた。

## 7 事業計画策定後の実施支援に関すること

支援内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
①フォローアップ 対象事業者数	15者	58者	15者	86者	15者		15者		15者	
②頻度(延数)	30回	116回	30回	172回	30回		30回		30回	
③売上増加事業者数	5者	3者	5者	10者	7者		7者		10者	
④営業利益率 2 % 以上増加の事業者数	5者	3者	5者	6者	7者		7者		10者	

①フォローアップについては、記帳代行先 13 者・補助金支援先 73 者に対して、経営指導員・支援員が巡回訪問等の際、進捗状況の確認を行い必要な助言指導等を積極的に行い、目標を大きく上回ることが出来た。

また、島田市産業支援センター・よろず支援拠点と連携し、個別相談会を隔月に 1 回開催しさらに、中小企業診断士による個別相談会も同時開催しアフターコロナの中会員支援に取り組むことが出来ました。

② 事業計画策定事業者へは 2 回フォローアップを実施した。

③データ取得先（記帳先）中、売上高増加事業者は 10 者、営業利益率 2 %以上増加事業者は 6 者でした。

## 8. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

支援内容	令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
①産業祭等参加事業者数	15 者	0 者	15 者	0 者	15 者		15 者		15 者	
売上額 / 者	5 万円	0 者	5 万円	0 者	5 万円		5 万円		5 万円	
②商談会等参加事業者数	5 者	5 者	5 者	5 者	5 者		5 者		5 者	
成約件数	1 件	不明	1 件	不明	2 件		2 件		2 件	
③ SNS 活用事業者数	10 者	91 者	10 者	13 者	10 者		10 者		10 者	
売上増加率 / 者	5 %	不明	5 %	不明	5 %		5 %		5 %	
④島田市産業ポータルサイトを利用した販路開拓・人材確保等事業者数	6 者	8 者	7 者	5 者	8 者		10 者		10 者	

売上増加率/者	10 %	不明	10%	不明	10 %		10 %		10 %	
⑤ネットショップ開設者数	10 者	5 者	10 者	0 者	10 者		10 者		10 者	
売上増加率/者	10 %	不明	10 %	不明	10 %		10 %		10 %	

①産業祭参加事業者数:商工会主催産業祭は、前年に引続き開催できませんでした。

②商談会事業者数: 志太3市人脈づくり(マッチング)交流会参加事業者  
製造業1社・サービス業4社

③ SNS 活用事業者数: おしまちゃん情報館 LINE 広告活用 13 者、

④島田産業ポータルサイト(しまだ産業応援ナビ)登録事業者  
令和5年度会員事業者登録数5者

⑤ネットショップ開設事業者は取組んだ・あるいは把握している先は0者でした。

\*売上高・成約件数・売上増加率等までの客観的資料は徴求できませんでしたので不明としました。  
次回からは極力協力いただくよう依頼していきます。

## Ⅱ 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

### 9. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

令和6年4月11日(木) 18:00より島田市商工会金谷支所2階において

「令和5年度島田市商工会経営発達支援計画協議会」を開催評価結果は理事会でフィードバックしてホームページ掲載する。

参加対象○検討委員会(島田市商工会総務委員会)

会長岡村修・副会長森下真琴・副会長杉村将人・商業部長諸田昌人  
工業部長渡邊俊晴・観光部長成岡俊壮・青年部長仁科正人・女性部長長谷川友子・未来創造委員長戸塚康之。

○島田市担当職員

島田市産業経済商工課課長 駒形進也様

○有識者

北川裕章(中小企業診断士)

○事業報告・内部評価・外部評価を実施

## 1 0 経営指導員等の資質向上等に関すること

### ①外部講習会等の積極的活用

中小企業庁が主催する「経営指導員研修」及び静岡県商工会連合会が主催する「専門スタッフ研修」に経営指導員を派遣した。

喫緊の課題である DX 推進の対応のため、「デジタル化セミナー」「DX 推進セミナー」へ経営指導員・経営支援員を派遣した。

### ②OJT 制度の導入

経営支援員・記帳指導職員との同行訪問・窓口対応等 OJT を実施した。

専門家による経営支援員（記帳担当）の指導先企業分析実施。

補助金の OJT 実施により、今までにない職員間のコミュニケーション・指導体制は整いつつあります。

### ③職員間の定期ミーティングの開催

全職員で勉強会を月 1 回(5 月～12 月) 6 回の計画ですが、7 回の実施となった。内容は業務職員の得意な分野に関する内容からインボイス対応・BCP 関連保険・モチベーション向上を図るための働きやすい職場を目指した取組等が中心でした。

### ④データベース化

経営支援システムの活用もまだ十分ではなかった。支援ノウハウの蓄積と共有については、組織内でのコミュニケーションを図り、徐々に能力向上は図られている。

## 1 1 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

①島田市産業支援協議会を毎月 1 回開催され担当者が参加している。内容等は回覧・ロ  
頭・社内メールで共有、会員へは LINE 等で周知を図っている。

②静岡県中部地区会の経営指導員による経営支援会議へ参加し情報交換された。  
参加し情報交換・共有が図れた。

③中部地区商工会連絡協議会へ参加し、地域経済の状況把握や支援ノウハウ等の情報交換を行いました。

### Ⅲ 地域経済の活性化に資する取組み

#### 1 2 地域経済の活性化に資する取組に関すること

- ① 志太3市商工会議所・商工会広域連携懇談会総会-視察・講演会開催  
合同企業ガイダンス・人脈交流会・地元企業魅力発見バスツアーの実施
- ② 「島田の逸品」ブランド確立のための認定事業の年であり、新たな逸品の認定（再認定含む）され、周知販路開拓等各機関と連携して取り組んでいく。
- ③ 静岡県中部地域商工懇話会は12月に開催され会員機関との有益な情報交換ができました。

## 令和5年度島田市商工会経営発達支援計画評価票

〈抜粋〉

### 9. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

①毎事業年度終了した時点で、事業実施状況及び成果・評価に関する報告書を事務局内で作成する。  
また改善や見直す点を精査し、見直し案を作成していく。

②当会の総務委員会(正副会長、委員)と併設して、島田市商工課長、法定経営指導員、外部有識者として中小企業診断士をメンバーとする「協議会」を年1回開催し、評価・見直しの方針を決定する。

③当協議会の評価結果は、理事会にフィードバックした上で事業実施方針に反映させるとともにHPへ掲載することで、地域の小規模事業者が常に閲覧可能な状態とする。

(<http://www.shimada-sci.jp/>)で計画期間中公表する。

---

令和5年度島田市商工会経営発達支援計画事業実績報告から下記の項目について  
5段階評価を行って下さい。3を普通という基準にして5が最高評価となります

I 経営発達支援事業の内容 (下記3～8に個別評価をして下さい)	
3 地域の経済動向調査に関すること	4.3
4 需要動向調査に関すること	4.2
5 経営状況の分析に関すること	4.3
6 事業計画策定支援に関すること	4.6
7 事業計画策定後の実施支援に関すること	4.5
8 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	4.0

本計画について見直しすべき点がありましたらご記入下さい。

記入者氏名

ご協力ありがとうございました。